

基本データ

日時：2019/02/02 10:30-15:00

場所：2号館120・青志館食堂1階

運営体制：職員 3名 | 学生委員 18名 |

上回生サポーター 3名

参加者数：33組 68名

(保護者 36人 | 新入生 32人)

目的/概要

「龍大での生活がわかること」「生活を支える生協やGIを知ってもらうこと」「参加者一人一人の悩みや不安に寄り添うこと」などを目的とした、入学準備説明会が行われました！

コンテンツ

- ・【全体】龍大生の時間 (30分)
- ・【全体】共済の時間 (10分)
- ・【全体】入学準備サポートの時間 (40分)
- ・【学部別】ナビウォーク (45分)
- ・【班別】食堂体験 (45分)
- ・【個別】個別質問対応の時間 (60分)

01 学生が自分の言葉で伝える「生活実感」！

「コト」を重視した「龍大生の時間」

「龍大生の時間」では龍大での4年間について新3回生の学生委員が話しました。特に入学準備期から入学直後にフォーカスを当てた説明では「定期券はどこで買う？」「放課後はどうやって使う？」など新しくなることに注目していました！女の子向けに「入学式のスーツはスカート・パンツどっちが多い？」「パンプスは履きなれないから絆創膏は必需品」と発表者ならではの視点もGOOD!!



「私の夏休みは…」 「私の時間割は…」 など主語が「私」の具体例がいいね！

02 大学生活の場は大学だけじゃないからこそ共済を！

瀬田キャンパスならではのリスクを紹介◎

「バイトや登下校など、大学生活の場は大学だけじゃないですよね」という一言から始まった学生による共済の説明。「運動部でケガをして…」 「バイクで帰宅中にマンホールで…」 「琵琶湖でバナナボートをしていて…」 など山の中・琵琶湖の近くにある瀬田キャンパスの学生ならではの給付事例で共済が「コトモノ提案」されていました。加入促進だけでなく「予防活動」についても明言されていました！

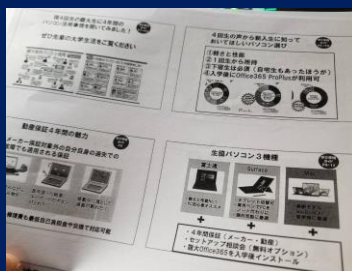


学生が話すなら「たすけあいの輪に入ろう！」という話があってもよかったかも。

03 職員からの提案も「生活実感」を大切に！

4学年にヒアリングをした「食」と「学び」

「食堂パス」の提案では、実際に学生の3食を調査した結果を写真で紹介。食費を先に確保することの大切さは会場全体が聞き入る話でした。「健康は早い者勝ち！」という店長の言葉も印象的です！専務からの「学び」に関する話では、4回生にヒアリングを行い「電子辞書は高校のままです」「PCはこう活用している」と「コト」と大切にされた説明がなされていました。



オリジナルの「学びの準備ガイド」に即して説明されていました！

04 先輩の声を直接聞けるようなコンテンツ

自分のことを話したすと学生委員もいきいき！

専務が全体説明時に幾度か口にした「このあと直接先輩に聞いてみてください」という言葉が印象的でした。ナビウォーク(キャンパスツアー)は同じ学部の先輩に同じ学部入る仲間と一緒にキャンパス内をまわることで、入学後がイメージしやすくなりました。個別相談時には実際の時間割を掲示し、それを見ながら学部での生活を直接先輩に聞けるという工夫がされていました。



時間割は学部をさらに学科に分けて複数パターン掲示。これを見ながら会話が生まれていました。

05 一人ひとりに寄り添うための「仕掛け」がたくさん！

食堂体験や名札にもほんの少しの工夫が！

食堂体験では、普段はカフェテリア方式の食堂で「定食」にしてお昼ご飯を提供しました。500円分の定食にすることで食堂パス(450円分or500円分)の大切さを実感することができました◎ さらにレシートを手渡し3群点数法の説明も忘れません！参加者が着ける名札は学部ごとに色違い。スタッフが参加者に沿って話しかけられるような工夫がされていました！



学生委員は赤色・上回生サポーターは白色でした。先輩も学部別にするかも検討中だそう…！

06 ふりかえりはその日のうちに関わったみんな

みんなで振り返ることで全体が見える！

参加者が帰ったあとは、その場でふりかえりを行いました！その場でアンケートを確認したあと、学生委員・職員・上回生サポーターみんなでふりかえりを行いました。みんなでふりかえることで各々の立場や担当から参加者のことを考えることができ、広い視野で次の説明会につなげることができます！また、良かったところをお互いに褒め合う/認め合うふりかえりは素敵だなと思います！



次回説明会は職員は店長たちを中心に！学生委員と力を合わせてがんばります!!

07 汲み取った参加者の声は、次につなげよう！

強みを生かすための広報をしよう！

龍大生協のホームページでは、昨年度説明会に参加した人の声を載せることで、この説明会が新入生や保護者にとってどう良いかを伝えていきます！大学生協の強み「直接生活実感を伝える」ことを最大限に生かすために、来てもらう工夫もしっかり考えています◎



HP以外にも、パンフレットやTwitterなど使えるツールはたくさんあります！



関西北陸ブロック
学生事務局
[四方 遼祐]



アドバイザーは上回生が担当！

龍大生協では有給アドバイザーをGI経験者の新4回生が上回生サポーターとして担当。大学生協らしさを知っているからこそ、上回生サポーターの「想い」や「コト」がもっと深くなるともっと良いですね!!